

ネパール大地震支援活動報告会

- 1、日 時 平成 27 年 7 月 28 日 (火) 18 時より
- 2、場 所 駿河生涯学習センター「来・て・こ」103室
静岡市駿河区小鹿二丁目 25-45 (Tel054-202-4300)

(駐車場がありますので車でおいでください)

- 3、定 員 70名 (ご参加は自由で、予約も不要です)
- 4、参加費 無 料
- 5、報告者 浅 原 明 男 氏 (41 歳)

島田市金谷出身(滋賀県大津市在住) 日本山岳会員
ネパール語に精通したヒマラヤトレッキングガイド

浅原氏は学生時代、山岳民族の農牧業研究の為、今回の地震でランタンリルン (7227m) 山域にあった懸垂氷河の崩落によって埋没し、壊滅的に被害を受けたランタン村に長期に滞在し、現在でも多くの村人達と交流しています。

その為、震発生後いち早く現地へ赴き、政府の要請で支援組織に参加し、山岳地域のランタン村付近の被災村落を廻り、電気の供給が途絶えて困っている人々へ、個人の募金で調達した電灯の装着と携帯電話が充電できる小型太陽光発電器を届けています。

浅原氏は第二次の支援活動の為、6月26日より再びネパールに赴きたが、現地より連絡があり、次回帰国予定の7月中旬後に静岡へ帰郷する折、ネパール地震の被災者を支援していただいた皆さんへ、お礼の挨拶と、支援活動の状況を映像で報告したいとの連絡がありました。

この機会に、ネパールの大地震で被災した山岳民族の状況を、支援をしていただいた静岡の多くの皆さんにお聞きして戴きたいと思い準備しましたので、お知らせいたします。

浅原氏の報告会を支援するグループ
(連絡先 Tel054-345-0736 白鳥)